

特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり
令和6年度 第2回 運営推進会議

議 事 録



特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり
令和6年度 第2回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和6年7月9日（火） 14：30 終了時刻 15：24

開催場所：特別養護老人ホーム フラワーガーデンひまわり 地域交流室

運営推進委員紹介

- ・ 坂出市健康福祉部かいご課 1名
- ・ ご家族代表 2名
- ・ 坂出市 東部地区社会福祉協議会 会長 欠席

職員紹介

- ・ 管理者 1名
- ・ 計画作成担当者 1名
- ・ 生活相談員 1名
- ・ 介護主任 1名
- ・ ユニットリーダー 1名

運営報告

・ 入居状況について

令和6年6月30日現在の入居状況を報告。平均介護度が4.3。7月1日から1名の方が看取りケアに。進行性の病気の為、徐々に生活レベルが低下していくことが考えられる。出来る限り経口からの摂取してもらい、食事に限らず、家族の差し入れも踏まえて食べられるものを食べられるだけ食べてもらうようにし、看取りケアを行う旨を説明。さくら8号室 ゆり2号室 2部屋空きがあり、待機者数名に意思確認するも、今使っている施設から転居すると不安になるなどの理由により入居に至っていない。

引き続き、待機者への連絡を行うとともに、医療機関や居宅介護支援事業所へ待機状況や広報活動を行い、待機者の増加を図る。

・ ショートステイ利用状況

6月末の登録者（実人数）17名、平均介護度2.7 稼働率は90%でした。

男性延人数89名、女性延人数180名で、延べ269名で女性の利用が多くなっている旨を説明。ショートステイは坂出市をはじめ、宇多津町、丸亀市の一部飯山町が活動実施エリアです。お困りの方がいればお気軽にご相談下さい。宜しくお願いします。

・ 6月30日現在 住宅型有料老人ホーム／不動産賃貸住宅入居状況

有料老人ホーム：入居者4名（男性：1名 女性：3名）

5月末で男性入居者1名が自宅復帰（本人の強い希望）。

7月1日に要支援2の女性の方が入居され満床。日常生活の支援では、ホームヘルプサービスやデイサービス（デイケア）を利用し、入浴やレクリエーションに参加されている。感染予防と暑さ対策を徹底した上で、病院受診や買い物・家族と外食に行かれるなど、自由にすごされている。4月末から5月の連休期間に入居者2名が新型コロナウイルス陽性と診断。居室内での隔離生活を余儀なくされた。

不動産賃貸住宅：入居者4名（男性：3名 女性：1名）

平均介護度が1ですが、比較的元気な方が多く、日常生活動作はほぼ自立。有料老人ホームと同様、ホームヘルプサービスやデイサービスを利用し、感染予防・暑さ対策を行ったうえで、散歩や買い物・家族との外出を楽しまれている。

・ 日常生活、行事、イベント

6月12日（水）毎年恒例となっているケーキバイキング（ひまわり café）を行った。今年は大きなスイカが登場。スイカの中身をくり抜きスイカと他のフルーツも入っていて、そこにサイダーを注ぎ、その時は、「わーと」歓声が沸き「見せて、見せて」と言われ、各テーブルを回りました。とても好評で味もさっぱりしていて、口当たりもよくとても美味しかったと大変喜ばれていました。7月6日（土）2階では七夕ドリンクジュレを作って提供。天の川をイメージしてスタッフが作りました。コップの一番下にアセロラジュレ 次にブルーハワイ、そして一番上に星形のみかんゼリーを散りばめました。ジュレなので口あたりもよく、食べやすく美味しかったと喜ばれていました。7月7日（日）七夕飾りと手作りおやつ、冷やし甘酒を提供しました。職員による三線演奏。たなばたさまの歌を歌ったり、七夕のお話をしました。おやつには米麴で作った冷やし甘酒にお入りをのせて提供。おいりがとても可愛くて見栄えもよく喜んで頂けた。短冊に願いごとを書いて、笹に飾って記念撮影も行った。8月21日は、毎年恒例となっている納涼祭を予定している。今年のテーマは『海』。実行委員が中心となって、屋台チーム・ゲームチーム・壁画飾り付けチームに分れ、職員が一丸となって祭りを楽しんでいただこうと取り組んでいる。

・ 介護事故、ヒヤリ・ハット報告（介護リーダー岩崎より説明）

5月1日～6月30日の期間でのヒヤリ・ハット報告書 事故報告書の内容について、事故内容・発生時間・発見状況・原因・対策について細かく報告。

やはり転倒・滑落が5件と多く1件は病院受診となった。

自動行動によるものでしたが、事故前の精神状態や不可解な行動の有無を把握しまたは分析することで、少しでも転倒滑落を防げるように確認を行った。皮膚の損傷剥離が3件ありましたが軽微な内容で、看護職員による処置できる内容であった。

その他1件は、車椅子の利用者を軽の福祉車両に乗って頂く際、車椅子を固定するフックのベルトが足に絡むといった内容であり、剥離や皮膚の傷、車の乗り降りについては、必ず目視し予防に努めるよう周知を行った。

・施設内研修

5月「身体拘束を行わない施設にするために」身体拘束の定義などの確認を行った。

6月「体にあった適切な排泄ケア用品とコスト管理について」というテーマで、排泄用品並びに廃棄料も高騰していることも踏まえ、コスト意識と入居者の体や排泄量に応じた用品を使用することで入居者の負担軽減 コスト削減が少しでもできるよう、当て方の実技を行いながら商品の確認を行った。

7月は「感染症の基礎知識と感染予防について」8月は再び「虐待と身体拘束をしないケア方法について」を予定。

各種委員会報告

・給食委員会・レクリエーション委員会 毎月開催

先月の内容（味付け・硬さ・彩など）について確認。

毎月実施している体重測定と体重の増減を基に、管理栄養士によって計算されたBMIの数値から中リスク・高リスクの把握を行った。必要に応じて食事形態や提供する量を変えたり、栄養補助食品の提供を行うことで、少しでも経口摂取・栄養状態が維持できるよう努める。咀嚼や嚥下状態の変化に気づけば、看護職員へ報告し、情報を共有するよう意思統一を行った。

レクリエーション委員会は、8月予定の納涼祭の打合わせを行った。

・事故防止検討委員会 5月8日（水）開催

3月・4月に実施できていなかった内容の確認と現状把握を行い、実施している対策について評価し、必要に応じて継続したうえ予防に努める。5月1日～6月30日までの期間においての、事故発生件数は、先程岩崎より説明させて頂いたとおりであり、委員会において再確認を行いました。

転倒滑落が多く原因としては自動行動によるものでしたが、事故前後の精神面や不可解な行動の有無を把握分析することで、少しでも転倒転落を防止できるよう確認しました。皮膚剥離・損傷は、看護職員で処置できる内容だった。その他1件は車椅子の利用者様を車に乗って頂く際、車椅子を固定するフックのベルトが足に絡むという内容だった。表皮剥離や車の乗り降りについては、必ず目視予防につとめるよう周知を行った。

・感染症対策検討委員会 5月15日（水）開催

4月末から5月の連休期間 1階入居者2名 関わった職員3名 新型コロナウイルス陽性と診断。その間隔離生活及び自宅療養を余儀なくされた。解除後の新型コロナウイルス等の感染症は発生していない。今回の発生時の対応・手順について委員会の中で確

認を行った。施設独自の感染予防対策（まん延防止）のシミュレーションを実施。これから梅雨時期にはいることから食品衛生管理にも注意を払い、引き続き手洗い・消毒を徹底して行うことを確認した。

感染症のシミュレーションでは、感染防具の脱着方法の確認も行った。

・身体拘束廃止検討委員会／虐待防止委員会 6月19日（水） 開催

現在、身体拘束該当者0名。虐待と思われる事案 0件。

入居者1名 下剤使用時のみミトンを着用していましたが、介護・看護職員の努力の甲斐もあって、令和6年6月6日より解除することができた。

『身体拘束はしないという方針』のもと、引き続き、精神面や日常生活動作状況を把握したうえで、適切なケア方法、予防策を考えサービス提供を行う。

【ご意見・苦情受付】

苦情1件ありました。 受付日：令和6年6月6日

内容：面会時に職員と目があつたのに、挨拶がなかった。

対応：令和6年6月14日 苦情解決委員会を開催

参加者：施設長・計画作成担当者・生活相談員・介護主任・介護リーダー2名

事実状況の確認・対応状況を確認 対策について話し合いを行った。

職員への指導並びに全職員へ周知し、明るく元気よく大きな声で挨拶をするよう注意喚起を行った。

以上、当施設からの報告とさせていただきます。

6. 運営推進委員より

市職員：意見というより質問ですけど、ショートステイ平均利用期間は？

施設：利用の期間については、大半は1泊から2泊が多く、少し長めでも4泊5日の方もいる。割合的には半々くらい。また家族の都合で1週間程度利用される方もいらっしゃいます。

市職員：ロングショートを使われている方はいらっしゃいますか

施設：ショートステイの部屋が10床あり、7床がロング枠で利用されています。

中には、週末だけ自宅で家族と過ごしたいという方もいます。自宅では難しい方は、病院受診以外ほぼ外出することがない。

家族：今年の夏は異常な暑さだと感じています。お互い、健康に注意してほしいと思います。

施設：ありがとうございます。

また、近所の方でお困りの方はいませんか。

一人暮らしで、買い物や炊事に困っている方がいればご相談、ご紹介頂きたい。

当施設だけではなくグループで協力し適切なサービスが提供できると考えているので是非宜しくお願いします。

家族：重度の方など沢山の方が入居されていると思いますが、来るたび十分な対応をしてくれていると感じている。引き続きやっていただければありがたいと思います。最近暑くて毎日のように熱中症で亡くなると報道されているのを耳にします。施設では何か特別な熱中症対策はされていますか。

施設：水分補給をこまめに行っている。飲み込みが悪くなっている方は、トロミを付け飲んでいただいている。今年は新たな試みでゼリーの提供を考えている。できれば入浴した後に水分補給として召し上がって頂くようにしたい。居室内の空調確認もこまめに行い、脱水や熱中症予防に努めている。

施設：他にご質問 ご意見等伺うも、特に質問 意見はなし。

次回、令和6年9月10日（火）14：30～予定

